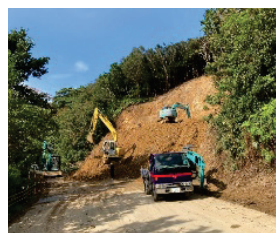
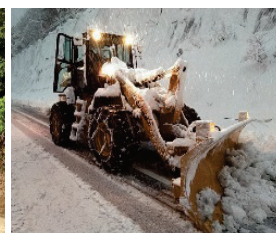


■三重県建設産業活性化プラン 2024(R6～R9)

建設業は、県民の生活に必要な社会資本の整備・維持管理はもとより、災害時の緊急対応など、「地域の守り手」として県民の安全・安心の確保に重要な役割を担っていますが、就業者の高齢化や若手入職者の減少、2024年4月から適用された時間外労働の上限規制への対応、生産性向上に向けた建設DX導入への対応など、多くの課題を抱えています。

これらの課題に適切に対応し、地域の建設企業が将来にわたり存続し続けることをめざし、「三重県建設産業活性化プラン2024」を策定しました。

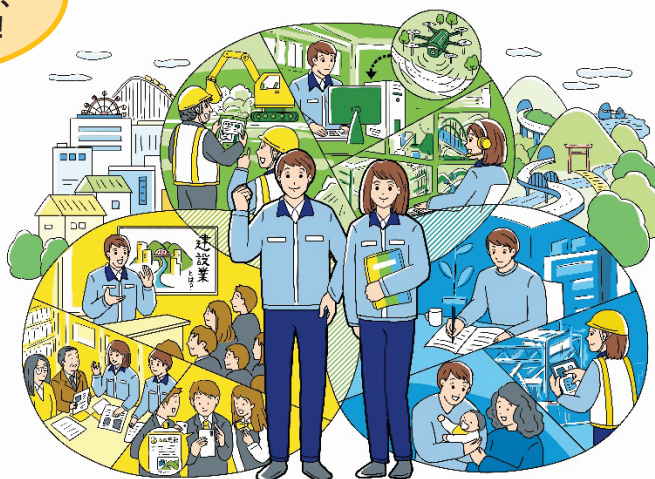
地域の建設企業による
災害対応地域の建設企業による
除雪作業

将来ビジョン：時代の変化に対応した経営により、地域の建設企業が将来にわたり存続し続ける

当プランでは、「担い手の確保」、「労働環境の改善」、「生産性の向上」の3つの取組方針を柱として、相互に連携し、相乗効果を生み出しながら、新たな将来ビジョンをめざすとともに、3つの取組方針を支える「企業の安定経営」についても取り組みます。



地域を支える建設業の将来イメージ



◆「担い手の確保」の主な取組

県土整備部内の若手職員で構成する「担い手確保支援チーム」が建設業界や教育機関等と連携し、魅力発信などの担い手確保の取組をより一層進めます。

●担い手確保支援チーム



出前授業の資料作成



企業訪問

●建設業界や教育機関等と連携した取組



出前授業(探究の時間)

参加型授業で建設業の魅力を発信



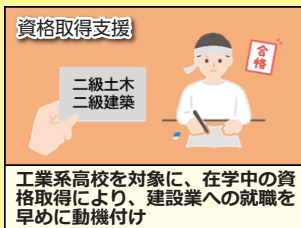
現場見学会

建設現場で、実際の仕事を見学



採用活動セミナー

高校教諭と連携し、企業がより効果的な採用活動を実施できる場を創出



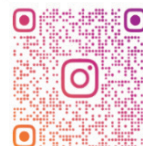
資格取得支援

工業系高校を対象に、在学中の資格取得により、建設業への就職を早めに動機付け

●情報発信

担い手確保支援チームの活動状況

Instagram
@mie_kendo_ninaite



プラン取組の最新情報

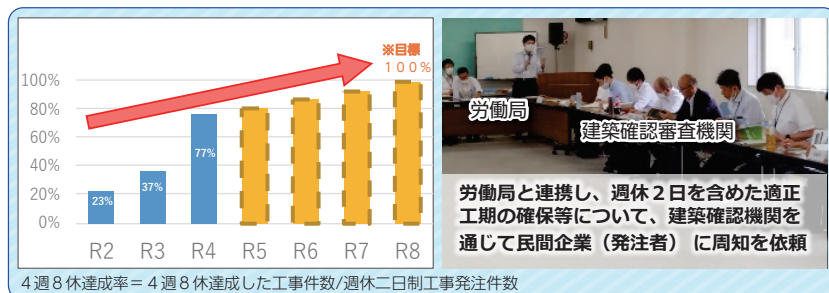
X (旧Twitter)
@mie_kasseika



◆「労働環境の改善」の主な取組

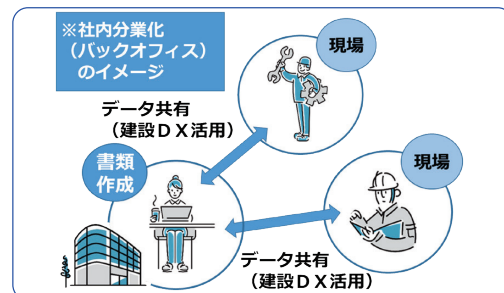
● 週休2日制(4週8休)の定着

令和6年4月適用の時間外労働の上限規制に対応するため、引き続き週休2日制工事の発注を推進していくとともに、建設業全体に週休2日制が定着するよう、市町工事・民間工事へ週休2日制の導入を促進します。



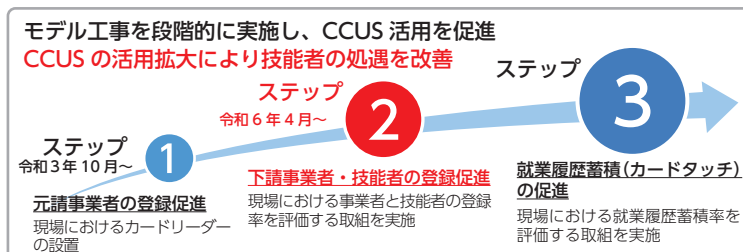
● 施工管理の社内分業化の支援(バックオフィス)

建設DXの推進に向けてバックオフィスの普及啓発のための説明会の開催と導入支援を実施します。



● 建設キャリアアップシステムの活用

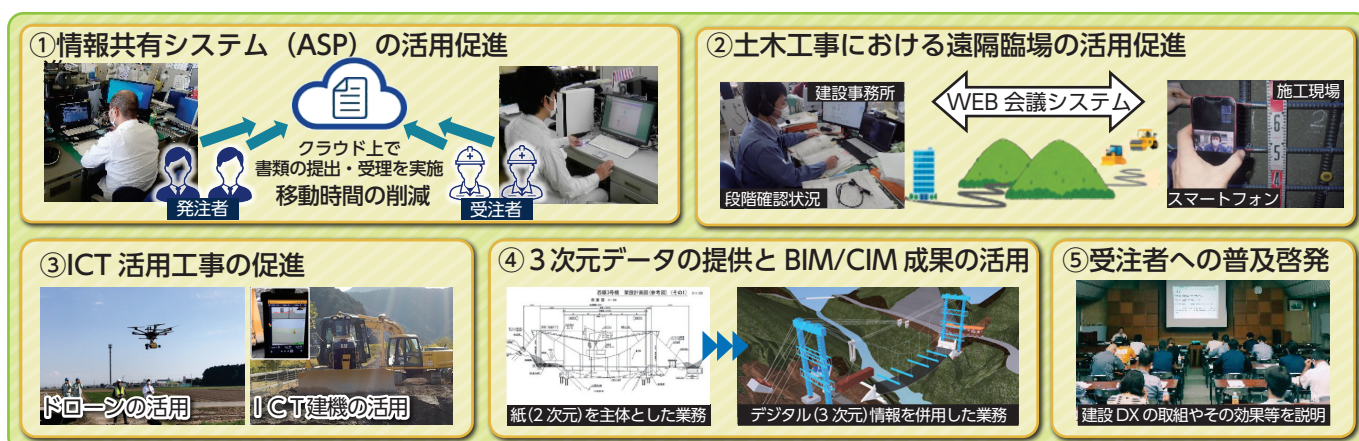
技能者の処遇改善を促進させるため、令和6年度からは下請事業者と技能者の登録促進に取り組み、CCUS活用モデル工事において目標を達成した企業には工事成績加点を行うこととし、更なる活用促進を図ります。



◆「生産性の向上」の主な取組

● 建設DXの活用拡大

生産年齢人口が減少し、建設就業者数の大幅な増加が見込めない中、建設現場の生産性向上を図る必要があることから、ASPや遠隔臨場等の建設DXの活用を促進するとともに、3次元測量データを提供するなど新たな取組を行っていきます。



◆「企業の安定経営」に向けた取組

「担い手の確保」、「労働環境の改善」、「生産性の向上」の取組を実施するためには、企業の適正な利潤を確保し、経営が安定し続けることが必要のため、入札・契約制度や総合評価方式等の適正な運用・改善に取り組みます。

■ 入札・契約制度、総合評価方式

建設工事等発注事務に関するコンプライアンスを遵守し、公正性、透明性を確保しつつ、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」の基本理念である「現在及び将来の公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成・確保等」を実現するため、入札・契約制度の適正な運用・改善に取り組みます。

■ 不当要求根絶に向けた取組

建設工事等の受注者への不当要求等に対して、警察や建設業界などと連携した「三重県建設工事等不当要求等防止協議会」を積極的に運用し、建設工事の不当要求根絶に取り組みます。